

東部中学校



東中マスコットキャラクター
「トニー」



地域や社会に視野を向けウェルビーイング※を実現する教育活動の推進

- (1) 東部中学校では、学級、学年、そして縦割り（異学年）のブロックと、年間を通してさまざまな集団での絆を大切にしながら、各種行事や生徒会活動に取り組んでいます。5月に行われる「級訓披露会」では、それぞれの学級が演劇やプレゼンテーションなど工夫を凝らして、級訓にかけた思いを全校に発表します。「体育大会」や「東中祭文化のつどい」では、生徒会役員を中心に毎年新しいアイデアによる企画が取り入れられ、見に来てくださる保護者や地域の方々にも楽しんでいただいています。また、生徒議会では各委員会から提案がなされるだけでなく、学級から議会を通して委員会活動への要望があがることもあり、生徒一人一人が東部中の一員として、学校生活をよりよくしようと主体的に活動しています。
- (2) 道徳科の授業や「ハートコンタクト」の活動を通して、「命の尊さ」や「よりよく生きる喜び」について仲間と話し合い、深く考える時間を多く設けています。また、1年生が入学してすぐ行うオリエンテーション学習では、毎年「人権」について考えます。3年間を通して、命の大切さや、人の心がもつ強さや弱さなどについて仲間と話し合いながら、自己肯定感を高めたり、仲間のよさを認めたりして心を成長させていく教育活動を大切にしています。
- (3) 地域の拠点となる東部中を目指し、地域と連携してさまざまな活動に取り組んでいます。「ボランティア部」は、校区内の幼・保・こども園、小学校、福祉施設等の行事へ積極的に協力し、「オーケストラ部」は各所から依頼を受けて演奏を披露しています。「東部ホタル保存部」は、保存会の皆様と協力してホタルの採取・育成・放流を行い、東部地域の豊かな自然を守ります。「総合的な学習の時間」では3年間を通して“STGs”（持続可能な東中ゴールズ）を追究テーマとし、地域への貢献を目指した学習活動に取り組んでいます。

ウェルビーイングに満たされた社会を、澄み切った青空のイメージに重ね
「青空の広がる東中生の育成」を目指した教育活動を推進します

※ウェルビーイングとは「生徒の心身が生き生きとした状態」と本校では捉えています

生徒の工夫が生かされた生徒会活動



「級訓披露会」では、学級全員で自分たちが級訓に込めた願いや思いを全校に向けて発表します



生徒会執行部のメンバーは学校生活をよりよくしようと常に新しいアイデアを出し合い行事を企画しています



R6の東中祭では、合唱コンクールだけでなく、発表曲をテーマにした黑板アート選手権も企画されました

生徒の心を育む教育活動



道徳の授業では、多様な価値観にもとづいた意見を交わし、視野を広げます



ハートコンタクト長は、全校集会でハートコンタクトの新規メンバーを募集します



オリエンテーション学習や全校人権授業では、さまざまな人権課題を学びます

地域の拠点となる東中を目指して



オーケストラ部の演奏は一般の方々にも毎回とても楽しんでいただけています



東部ホテル保存部のメンバーはホテルの幼虫の育成に力を入れています



STGsの追究でペットボトルキャップの回収に取り組む学級もありました(R6)